

# 社内へのネット部門設立支援サービス

ブルースター株式会社

# 当社が関与する前にお客様企業が遭遇したケースと実施事例

ホームページ制作者を人材紹介会社を通じて採用したのに、満足できるホームページが完成しなかった

普通のホームページは一般的に「プロデューサ」「WEBデザイナー」「コーダー」の3つの役割の異なる作業員によって作られます。

大きなシステムが絡む場合には、他に「ITアーキテクト」「プログラマー」「テスター」の3つの役割をもつ人が追加されます。

人材紹介会社では、WEBデザイナーをホームページ制作者とすることが多いようです。WEBデザイナーは、画面のデザインや構成を中心に仕上げていくことを業務としています。このため、キャッチコピーや説明文を作成するプロデューサが最低限別に必要となります。少人数で行う場合には、どのスキルをどの程度もった人物かを良く見極めて採用しなければ、プロジェクトが遂行しなかったり、コスト高になってしまうことがありますので、注意が必要です。

ホームページを作成したのに、思うように新規取引先開拓という目的が達成できなかった。

ホームページが会社案内となっており、自社の強みが一目でわかるようなサイトとなっておらず、情報も詰め込み過ぎで混沌としていることが原因となり、ホームページへの訪問者がいてもすぐに帰ってしまう(直帰率が高い)状態となっていました。プロデューサを正社員として起用することを当社がサポートし、ホームページを外注によりリニューアル。ちょっとした更新作業やコンテンツ追加であれば、プロデューサが対応できる体制に。検索連動広告やバナー広告をプロデューサが責任者となって実行をし、新規取引先の開拓を継続的になし得ることに成功しました。

社内のWEB制作部門がパンク状態で、いくら採用してもすぐ離職されてしまう。

社内のあらゆる部署からWEB制作者に直接依頼が入る状態で、社内のワークフローマネジメントが欠如している状態にありました。このため、現場は混乱しモチベーションが常に低下し、その結果としてホームページもデザインスタイルやHTML生成ルールがバラバラで統率がとれていない状態に陥っていました。当社は、社内のワークフローマネジメントを新たに作るころから関与し、プロデューサ、コーダーを追加で各1名ずつ採用。社内各部署からは、プロデューサを通じての制作依頼へと統一しリソースマネジメントを行うこととしました。これにより、期日通りのホームページ更新作業がなされ、サイト全体のデザイン統一も図れました。

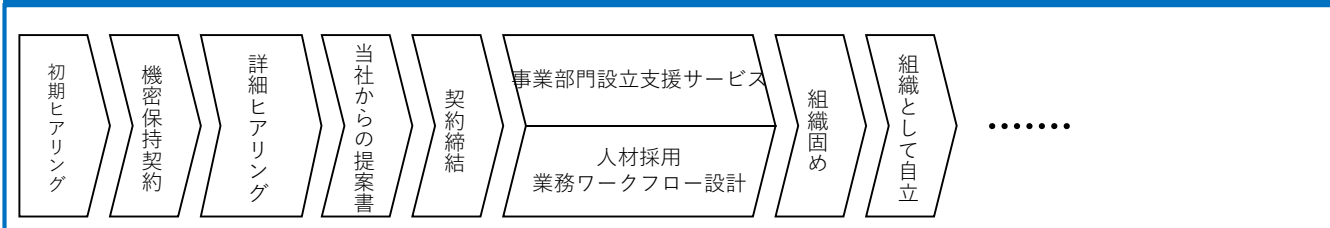
# ネット関連部門の立ち上げを行います

顧客企業様の企業カラーに見合う人材 & 組織として必要とされる人材 = 必要な人材による的確な組織

## 理想の組織に向けて

依頼企業様の中期経営計画、経営者ビジョン、社風、社員に求める理想像などをじっくりと時間をかけてヒアリングし、理解させていただきます。その上で、必要とされる組織の理想像、かけてよいコストの試算などから現実的にどのような組織編成とするべきかを、アドバイスいたします。その上で必要な場合は貴社のネット戦略役員の代わりとして、採用活動をご支援いたします。

## 組織立ち上げ支援ステップ



## プライシング

基本プラン:6カ月で600万円(税別)

[業務内容] 求人サイト(別料金)を利用し、スカウトメール送信、面接者への業務内容説明、候補者選定、採用迎入業務(PC環境等)、業務ワークフロー設計、ワークフローマネージメント設計。

[スケジュール] 採用選定2カ月。業務フロー関連4カ月。